コロンビア経済（２０１４年７月）

　７月のコロンビア経済概況は以下のとおり。

【ポイント】

●大手格付け会社ムーディーズは，外貨建て長期債格付けを「Baa3」から「Baa2」に引上げた。

●三菱商事はサンタマルタ港でターミナル運営を行うダアボン社（コロンビアの農業加工業企業グループ）と提携し，同社の株式の25％を保有した。

●三井住友銀行と国家開発基金（FDN）は，第４世代道路網整備プロジェクトに対する融資の合意書に署名した。

●29日，安倍総理とサントス大統領は首脳会合において，日・コロンビアEPAの早期合意を目指し，交渉を加速化することを確認した。

●31日，中銀は4ヶ月連続で政策金利を0.25％引き上げ，4.25％とした。

【本文】

１　主な出来事

＜国内情勢＞

（１）経済見通し（11日，28日及び29日，当地紙報道）

　大手格付け会社ムーディーズは，コロンビアの外貨建て長期債格付けを「Baa3」から「Baa2」に引上げた。

　カルデナス財務・公債大臣は，第2四半期GDP成長率は緩やかに減速するとの見通しを報告した。

　ウリベ中銀総裁はコロンビアの2014年成長率を4.7％と予想した。

（２）政策金利（31日，当地紙報道）

　31日，中銀は目標数値内で推移するインフレ率，第1四半期実質GDP成長率の好結果等を受けて，4ヶ月連続で政策金利を0.25％引き上げ，4.25％とした。

（３）対外債務（3日，当地紙報道）

　中銀は，2014年3月末時点の対外債務が946.20億ドルとなり，前年同期比で129.69億ドル増加したと発表した。

（４）対内直接投資（15日，当地紙報道）

　中銀は，2014年上半期の対内直接投資が80.16億ドルで，前年同期比8.3％減少したと発表した。石油及び石炭分野に対する投資の減少が要因である。

（５）企業動向

（ア）三菱商事（29日，当地紙報道）

　三菱商事は，サンタマルタ港でターミナル運営を行うダアボン社（コロンビアの農業加工業企業グループ）と提携し，同社の株式の25％を保有した。なお，三菱商事はパナマ運河の拡張により，国内第3番目の同港における貨物輸送の重要性が高まることを見込んでいる。

（イ）三井住友銀行（25日及び29日，当地紙報道）

　三井住友銀行と国家開発基金（FDN）は，第４世代道路網整備プロジェクトに対する融資の合意書に署名した。

＜対外経済関係＞

（１）対スイス FTA関連（2日，当地紙報道）

　対スイスFTA発効から3年が経過し，コロンビアでは輸出業者が166社増加し，新たに119種類の生産品が輸出され，好調さを維持している。

（２）対フランス投資協定関連（11日，当地紙報道）

　ロハス商工観光大臣と在コロンビア・フランス大使は投資協定に署名した。

（３）対トルコ投資協定関連（29日，当地紙報道）

　ロハス商工観光大臣と在コロンビア・トルコ大使は投資協定に署名した。

（４）対日EPA関連（15日，21日及び30日，当地紙報道）

　ロハス商工観光大臣は，14日から18日までの日程で日・コロンビアEPA交渉第6回会合が開催されたと発表した。また，同会合において，競争，電気通信，商用目的の国民の入国と滞在について合意し，進展があったと述べた。

　29日，安倍総理とサントス大統領は首脳会合において，日・コロンビアEPAの早期合意を目指し，交渉を加速化することを確認した。

＜経済指標＞

（１）経済活動全般

（ア）実質工業生産指数（DANE発表）

　5月の実質工業生産指数（コーヒー豆加工を除く）は前年同月比2.0％であった。

（イ）実質小売売上高指数（DANE発表）

　5月の実質小売売上高指数は前年同月比＋8.1％であった。

（ウ）消費者信頼感指数（Fedesarrollo発表）

　6月の消費者信頼感指数（ICC）は，26.2％と前月（23.2％）を3.4％ポイント改善した。　また，前年同月比では0.8％ポイント悪化した。

（２）産業動向

（ア）原油生産量（鉱山・エネルギー省発表）

　6月の石油生産量は日量100.8万バレルであり，前年同月比3.07％となった。4ヶ月ぶりに100万バレルを上回った。

　また，2014年1月から6月までの石油生産量は日量98.1万バレルと100万バレルを下回っている。

（イ）コーヒー

（ⅰ）生産（コーヒー生産者連盟（FNC）発表）

　FNC加盟コーヒー生産者による6月のコーヒー生産量は94.4万袋（1袋＝60kg）となり，前年同月比で3.4％増加した。

（ⅱ）価格（国際コーヒー機関発表）

　7月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド＝1.94ドル（前月は同1.95ドル，前年同月は同1.47ドル）であった。また，2014年上半期のコーヒー生産量は530万袋と，前年同期の490万袋を8.2％上回り好調であった。

（３）物価・雇用（DANE発表）

（ア）物価

　6月の消費者物価上昇率は＋2.79％（前年同月比，以下同），生産者物価上昇率は▲0.33％であった。

（イ）雇用

　6月の全国平均失業率は9.2％と，前年同月と同じであった。また，主要13都市の平均失業率は10.7％と，前年同月の11.2％より0.5ポイント改善した。

（４）貿易収支（DANE発表）

　5月の貿易収支（FOB）は，3.47億ドルの黒字であった。輸出（FOB）全体では，前年同月比＋4.2％の54.86億ドル，輸入（CIF）全体では，前年同月比＋4.7％の54.23億ドルとなった。（了）